

認知機能とお金の見守り

～金融と福祉の連携の視点から～

認知機能が低下すると、お金にまつわるトラブルに巻き込まれることが多くあります。ご自身やご家族の金融資産を守るためには、どのような準備が必要か。また、金融被害を予防するには、医療・介護の観点も踏まえ、行政・民間がどのように連携していくべきかを、参加者とともに考えていきます。

第1部 基調講演

■テーマ

認知機能とお金の見守り
～金融と福祉の連携の視点から～

■講師

駒村 康平 教授・センター長
慶應義塾大学経済学部経済研究所
ファイナンシャル・ジェロントロジー研究センター



3 / 8

(土曜日)

10:00

11:30

(9:30開場)

永山公民館
ベルブホール

第2部 パネルディスカッション

■テーマ

高齢期の日常生活のお金に関するトラブル回避について

■コーディネーター

多摩市健康福祉部長 伊藤 重夫

■パネリスト

- ・慶應義塾大学経済学部 駒村 康平氏
- ・警視庁多摩中央警察署生活安全課長 井上 哲男氏
- ・株式会社三菱UFJ銀行多摩支店長・聖蹟桜ヶ丘支店長 蒔田 昭彦氏
- ・多摩市北部地域包括支援センター長 榊渕 正氏

■対象者：認知機能の低下や認知症に関心のある方

■定員：150名（申し込み先着順）

■申込期間：2月5日（水）～2月26日（水）

■申込方法：インターネット手続き、電話（042-338-6916へ）、
ファクシミリ（042-337-7658へ、「3月8日シンポジウム申込」、
氏名、ファクシミリ番号を記入）

※手話通訳・要約筆記あり

ネット
▶インター
ネット手続
はこちらから

